

10月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊

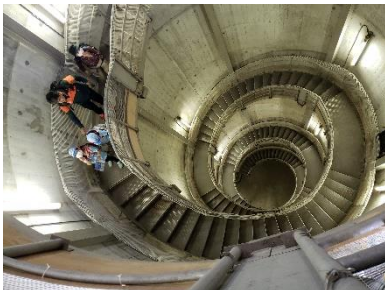


10/2 東中野駅にて「赤い羽根共同募金」の街頭募金活動をしました。コロナ禍でスカウトの元気な声は控えめに、という制限はあったものの、ポスターや立ち位置など、呼びかけに工夫をして行いました。その甲斐もあって、またスカウトの頑張っている姿をみて、多くの方が募金に協力してくれました。募金活動を始める前に赤い羽根の募金の『な



に?』について、例えばルーツは? 募金したお金が何に使われるの?という話を少し聞いていたので、この活動が身近な人たちの役にたっているんだということが実践と併せてわかりました。その後は中野 ZERO までのミニバイク。ハロウィン工作としてガチャガチャのカプセルでジャックオーランタンなどを作りました。おうちで飾ったり遊んだりしたかな?本日、2名の入隊式も行われました。

10/16 「自然の雄大さを感じよう」をテーマに白丸ダムの見学ハイキングに出かけました。ホリデー快速に乗っていざ奥多摩へ!!長距離の電車移動になりましたが、電車の中で課題を解きながら東京にある雄大な自然のもとへ向かいました。



無人駅の鳩ノ巣駅を下車し、まずは滝(双竜の滝)を見たり、多摩川にかかる橋(雲仙橋)とつり橋(鳩ノ巣小橋)を渡りました。また崖の上から多摩川をのぞき込みました。高所恐怖症には・・・そのあと白丸ダムへ。魚道のある珍しいダムとあ



って、貴重な見学が出来ました。巨大な螺旋階段を下るのも楽しかった～。帰りにはダムカードもゲット!今度は黒部ダムカードが欲しい～という声もありました。ダムからは湖畔遊歩道を通って白丸駅に向かいました。遊歩道から見えるダムの水の色は「エメラルドグリーン」ってスカウトは言ってました。まさに。最後に渡った数馬峡橋は高さもあるけれど、高さにも慣れて(?)橋の上からじっくり奥多摩の自然を眺めていました。帰りは静かな白丸駅で乗車して帰路につきました。



カブ(CS)隊



10/2 組集会 赤い羽根共同募金運動に参加。JR 中野駅の北口と南口にそれぞれ2組ずつに分かれて、ボーイスカウトがデンコーチとして各組についてリードしてくれました。集められた

募金は、東京都共同募金会を通じ、各種福祉活動や高齢者・障害者の生活支援などに役立てられます。いつもの通り、約1時間限定でしたが、みんな頑張って4組合計約48000円を寄付



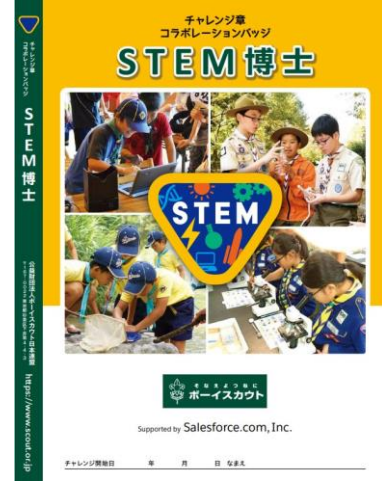


して頂きました。ご寄付頂いた皆様には御礼申し上げます。その後、もみじ山公園で組長次長を交代するセレモニーを行い、新たな雰囲気、今年度の後半がスタートです。11月に行われるあすなろ地区のカブラリーの準備として、パチンコ作りに取り組みました。前週のハイキングで拾ってきた二股の枝を削ってゴムを付けるように作業を進めました。

10/16 組集会 10月はセールスフォース・ドットコム社とのコラボ新チャレンジ章<STEM 博士>を通して自然の不思議がテーマ。気づいて、観察して、仮説を立て、実験することを体験するプログラムを実施します。STEMとはアメリカで始まった教育モデルで、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)を通じて、さまざまな技術や発明につながる心を育む取り組みです。初回はもみじ山公園で不思議な葉っぱを探す 自分たちだけの葉



っぱを探して発表するゲームを実施。みんな変わった形や色、単色/グラデーションの違いなど唯一無二の葉っぱがいっぱい集まり、それぞれの組で発表しました。部屋に入ってSTEM 博士の説明を聞いた後、みんなで自然の中の不思議について話し合い、また発表。なぜ葉っぱは秋になると紅葉するのか、なぜ川の石は上流が大きく下流は小さいのか、なぜカマキリの手は鎌になっているのか、樹の表面はなぜボコボコ、石油はどうやってできるのか、なぜ気によって燃え方が違うのか、などなど。また翌週はミカン狩りハイキングで実験をするため、柑橘類について学びました。



10/23 隊集会 10月のテーマ「STEM 博士を目指せ！」の締めくくりで三浦半島にみかん狩りハイキングに行きました。前回のSTEM 博士の取組として自然の不思議を考えて、観察して、仮説を立て、実験することを学ぶ、その実践の場です。まずは三浦富士へのコマ図を使った追跡ハイキング。標高183mの超低山ですが、東京湾を見渡せる眺望に、続く登りに苦労しながらも、途中計測の課題をクリアしながら早秋のハイキングを楽しんでいました。ハイキングの



ゴールは砲台山。昭和初期に造られた砲台が残る頂上で、お昼ご飯を食べながら砲台に下りたり登ったりロープを使ったり。砲台の中での元気なカブコールのあと、いよいよ津久井浜観光農園。10月にしては気温が高い晴天で、喉が渇いて水筒がカラになったスカウトもいましたので、みかん狩りに向かって急ぎます。到着した後、説明を聞いて、かごとハサミを受け取って、みかんに向かって走っていきました。食べた数の最高記録は10個！



落ち着いたところで、忘れかけていたSTEM 博士の課題である実験を実施。特にみかんの皮のリモネンという成分について、不思議な力があることを体験。風船が割れたり、発砲スチロールが溶けたり。あちこちで風船が割れる音が響いていました。少々遅れて中野駅に到着、最後に組ごとに実験で知ったこと、感じたことを新組長を中心に発表して、無事全員チャレンジ章をゲット出来ました。

ボーイ(BS)隊



10/2 赤い羽根共同募金活動の奉仕を行いました。中野駅と東中野駅、2班に分かれ大声は出せませんが、ビーバー隊をサポートしました。その後、中野ゼロに移動、募金の集計を行いました。Kリーダー、Sリーダーより、翌週のキャンプのしおり配布と説明。合同班での薬務の再設定。11月に行われる2級ハイキング企画の説明を受けました



10/8-10 今年最後の野営活動を船橋青少年キャンプ場で実施しました。テーマは「キャンプ飯の宝箱やあ 野外炊事野営管理」と銘打って、野外での炊飯技術と衛生管理スキルを高めることを目的にしました。初日はA型テント設営で最も基本のテント管理、乾



燥、雨対策を学びました。夜はキムスゲームを楽しみました。2日目は野外炊事で盛り沢山。竹ご飯作りと段ボールピザ作りにチャレンジ。直径10cmの太い竹節をくり抜き中に米と水を投入、丁度いい火の強さを維持するのに苦労しました。ピザ生地作りからトッピング、段ボールの内側をアルミ



ホイルで反射板を作り炭火の熱で焼き上げるのに苦労しました。夜はキャンドルを囲んでスカウトのちかいとおきてについて語り合いました。



最終日はダンパーという素早く食べれる携行食作りにチャレンジ。撤営中雨に降られて時間管理に苦労しました。

多くの反省点を残すキャンプとなりましたがスカウト自身が皆で課題に向きあい成長・前進してくれることに期待したいです。

10/16 日本連盟スカウト会館にてJamboree On the Air, Jamboree On the Internetに参加。欧文式モールス信号で



自分の名前を打つ訓練を行いました。無線機を使って大阪会場にいるスカウトと交信を行いました。やはりスカウト同士だと盛り上がります。また同時に、スカウト達は日本連盟の取材を受けました。加盟員数の多い団の中から、中野8団ボーイ隊が選抜されました。



「ボーイスカウトの好きなところ」「将来の夢」、2つのテーマについて簡単なメッセージを撮影しました。この動画は、日本連盟100周年記念動画として扱われ、近々にYouTubeで公開されるとのこと。必見です！

10/31 なかのゼロにて、11月に行う「2級ハイキング企画」について、説明を受けました。11月は、活動実施するもしないも、スカウト達の自由！リーダーからの支援は極力無くして、今までの経験とスキルを活かして、自主的に取り組みます。2級進級目指して、悔いの無い日々を過ごして欲しいです。





10/28-30 TさんがBSA日米パトロールオーリーに参加しました。あすなろ地区のスカウトやアメリカ極東連盟のスカウトとゲーム、キャンプファイヤー、交流会などをして楽しみました。最初は緊張していましたが、だんだん慣れてきてからはアメリカのスカウトに話しかけて交流していました。今回の活動に満足せず、様々な活動や派遣に挑戦してもらいたいと思います。

ベンチャー(VS)隊



10/8~10 S君がBS隊キャンプに奉仕参加しました。A型テントの設営練習や段ボールピザ作りをサポートしました。コロナの影響もあって、近年BS隊は一人用テントが主流でしたが、コロナ前に使用していた大型のA型テントがついに登場。当然BS隊スカウトにとっては不慣れだったので、先輩スカウトとして設営方法をしっかりと伝授しました。

10/28~30 H君がBSA日米パトロールオーリーに参加しました。アメリカのボーイスカウト極東連盟と共に、神奈川県逗子市にて合同キャンプを行いました。キャンプはアメリカ流に則って生活し、3食パン生活や糖度の高い飲み物など、アメリカ文化に深く触れました。キャンプ中のプログラムはアメリカ流のゲームを多く経験しました。Hくんがアメリカのスカウトに声をかけ、交流会をセッティングしてくれました。BSAにて積んだ経験を、今後のスカウト生活、社会生活に役立ててほしいです。



ローバー(RS)隊



10/2、10/8-9 Yさんが地区技能章訓練(野営勝・パイオニアリング章)の奉仕に参加しました

10/9 Kくんが地区技能章講習会(パイオニアリング章)に参加して、バカウケ賞(最優秀模型賞?)を獲得しました。

10/8-10/10 Yさん、Kくんが副長補としてボーイ隊キャンプに参加し、野営章の項目やA型テントの設営練習や段ボールピザ作りを指導しました。

10/15 Kくんが副長補としてキャンプで使用したボーイ隊備品乾燥作業奉仕に参加しました。

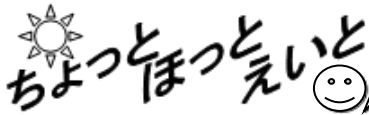
10/16 Yさんが副長補としてカブ隊集会に参加し、チャレンジ章のSTEM博士の取得のサポートをしました。

10/22 Yさんが東京連盟ローバー100キロハイイク実行委員会の会議に出席しました。(オンライン)

10/23 Yさんがあすなる地区ローバーの定例会に参加しました。

10月のスカウト進歩情報

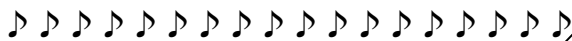
BVS	H. Y. くん	小枝章 8 本目
	H. K. さん	小枝章 4 本目
	T. K. くん	小枝章 3 本目
	J. H. くん	小枝章 1 本目
CS	B. K. くん	新チャレンジ章「STEM博士」「水泳選手」「コンピュータ博士」 世界環境プログラム「Earth Tribeバッチ」「フラッシュチャレンジ」
	K. S. くん	新チャレンジ章「STEM博士」環境プログラム「Earth Tribeバッチ」
	T. T. くん	新チャレンジ章「STEM博士」「特技博士」
	T. Y. くん	新チャレンジ章「STEM博士」環境プログラム「Earth Tribeバッチ」
	T. I. くん	新チャレンジ章「STEM博士」環境プログラム「Earth Tribeバッチ」
	K. O. さん	新チャレンジ章「STEM博士」環境プログラム「Earth Tribeバッチ」
	S. T. さん	新チャレンジ章「STEM博士」環境プログラム「Earth Tribeバッチ」
	N. N. さん	新チャレンジ章「STEM博士」環境プログラム「Earth Tribeバッチ」
	S. P. さん	新チャレンジ章「STEM博士」環境プログラム「Earth Tribeバッチ」
	N. U. さん	新チャレンジ章「STEM博士」
	S. O. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	A. T. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	S. K. さん	新チャレンジ章「STEM博士」
	T. C. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	S. J. さん	新チャレンジ章「STEM博士」
	O. M. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	K. M. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	A. Y. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	K. Y. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	Y. I. さん	新チャレンジ章「STEM博士」
	K. I. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	S. K. さん	新チャレンジ章「STEM博士」
	N. N. くん	新チャレンジ章「STEM博士」
	R. Y. さん	新チャレンジ章「STEM博士」
K. Y. くん	新チャレンジ章「STEM博士」	



活動で見つけたほのぼ

6月の総会時にお声がけをして、保護者の皆様に各種お手伝いのお願いを始めました。具体的な作業分担についてはこれから内容により順次説明会などを行っていく予定ですが、一足先に先日、さっそく皆様に動いていただくことができました。お知らせに記載のさよならパーティ会場の確保です。当初、別の小学校体育館を確保していたのですが、急に学校側から連絡があり、予約していたはずの日が不可とのこと。慌てて保護者の皆様にご相談し、お子様の通う学校などに当たっていただきました。おかげで第二中学校体育館を確保することができました。ありがとうございました！

また、既にご協力体制になっていただいている皆様には「LINE WORKS」に参加していただいています。LINE とほぼ同じ機能ですが、部署ごとのグループが作れるなどちょっとお仕事仕様のサービスです。参加の輪が広がることを願っています。



スカウト豆知識

「持ち物」

ハイキングに出かける時、持ち物の案内に「いつもの持ち物」と書いてあります。これは通常の集会の時にいつも持ってくるとされている物のことで、部門により内容が違います。いわゆる「スカウト七つ道具」ですが、7つとは限りません。一般的には以下のようなものです。

ビーバー隊：ビーバーノート、水筒、筆記用具、ハンカチ、ティッシュ

カブ隊：カブブック+チャレンジ章ブック、カブ歌集、ファイル、ロープ、筆記用具、ハンカチ、ティッシュ、水筒

ボーイ隊：スカウトハンドブック・歌集、シルバコンパス、手旗、ロープ、筆記用具、雨具、ナイフ、その他必要と思われるもの

ベンチャー隊：必要と思われるもの

また、ハイキングやキャンプの1日目の昼食には、通常、お弁当を持って行くことになっていますが、8団ではこれを「おにぎり」と決めています。よく「スカウト弁当」「カブ弁」などと呼ばれ、多くの団が同じようなスタイルをとっています。団によっては中身も梅干しや、何も入れないなど規定しているところもありますが、8団では、添え物のおかずなし、おにぎりの中身は自由としています（ただし食中毒に注意ください）。また、水筒の中身は基本的に水としています。水筒の水は飲むためだけでなく、水の供給場所の少ない野外において、怪我をした箇所を流したり、手を洗ったりする時にも使えるからです。特にボーイ隊以上に言われます。

活動に参加する時には、忘れものがないように注意しましょう。また、持ち物だけではなく服装についても、ネックチーフ、帽子を忘れないよう（セシモノ一時には、たすきも）、記章類は規定の位置に縫い付けるようにしましょう。

リーダーの活動

- 10/2 団会議
- 10/3 東連カブ部門別ミーティング
- 10/13 PWD 担当者会議
- 10/15 地区カブ 円卓会議
- 10/17 地区委員会
- 10/22 BS 講習会会議
- 10/23 地区コミ会議
- 10/30 地区ボイスカウト講習会
- 10/30 地区 BS 講習会 奉仕

* お知らせ送付について、データのご送付のみでよいという方は郵送を停止させていただいております。郵送でお受け取りの方でデータのみでよいという方は、所属隊指導者までご連絡ください。

* 活動の写真は団の Google Drive で共有しています。ご希望の方は各隊隊長にご自身の Google アカウントをご連絡ください(Google アカウントをお持ちでなくご希望の方はアカウントを作成ください。無料で簡単に作成できます)。

* Facebook ページで活動の様子を報告しています。アカウントがなくても閲覧いただけます。

<https://www.facebook.com/nakano8/>